

平和学演習(A)

担当教員名 越田 清和

単位数 2 配当年次 1年生 開講時期 後期 備考

講義のねらい

自衛隊を調査する:ジェンダーの視点から

もう40年近く前に、高田渡という人の「自衛隊に入ろう」という歌が、少し流行ったことがあります。なかなか覚えやすい歌だったので、自衛隊からPRソングに使いたいという申し出があったという話もあります。しかし「男の中の男はみんな自衛隊に入って花と散る」という歌詞のあるこの歌は、逆説の歌です。

この歌で歌われているように、20年ほど前まで女性自衛官がいるとは思えませんでした。自衛隊で「鍛えられる」＝「男らしくなる」というイメージでした。

でもそれが変わりました。自衛隊で働く女性(女性自衛官)が増えています。イラクとアフガニスタンという二つの戦争に派兵された兵士の11%が女性だったアメリカのようになっていくのでしょうか。

でも、女性自衛官は何をしているの？男性と同じ仕事なの？差別やセクハラはないの？その前に自衛隊が何をしているの？、雪まつりの手伝い？災害救援？イラクでの活動？軍事訓練？よくわかりません。

この演習では、自衛隊についてみんなで調べます。何を調べるか、それを決めるのはみなさんです。でも、ジェンダーという視点から調べてもらいたいのです。私はジェンダーについて話したり、調査や情報収集の方法、まとめ方などを話します。

この演習は調査ゼミですから、全回出席することが前提です。調査したことは発表してもらいます。ちょっとときびしいかもしれませんが、まじめに、そして楽しく社会や人生を考えようとする人には役に立つようなものだと思います。平和と戦争についての映画や文学、音楽も紹介します。

授業の流れ(準備学習の内容を含む)

- 第1回 イントロダクション
- 第2回 みんなで話す:平和について、自衛隊について、「女らしさ」「男らしさ」について
- 第3回 憲法を読む:憲法前文と第9条
- 第4回 自衛隊の基礎知識(1)
- 第5回 自衛隊の基礎知識(2)
- 第6回 ジェンダーの基礎知識(1)歴史編
- 第7回 ジェンダーの基礎知識(2)理論編
- 第8回 軍隊とジェンダー:シンシア・エンローの考えから学ぶ
- 第9回 調査について(1):文献・資料で調べる
- 第10回 調査について(2):インタビューをする
- 第11回 調査実習
- 第12回 調査実習
- 第13回 調べたことをみんなで共有する
- 第14回 発表会
- 第15回 まとめの議論

準備学習

1)新聞を読んでください、2)指定した文献をきちんと読んでください

成績評価・注意事項

出席状況、小レポート、授業中の発表、宿題提出などで、成績を評価します。試験は行ないません。演習中に携帯電話は禁止です。見つかった場合は退場してもらいます。

30分以上の遅刻は欠席とします(事情がある場合は、別ですが)

教科書・参考書

参考書

- 1 シンシア・エンロー「フェミニズムで探る軍事化と国際政治」(御茶ノ水書房、2004年)
- 2 敬和学園大学戦争とジェンダー表象研究会「軍事化とジェンダー」(インパクト出版会、2008年)
- 3 佐藤文香「軍事組織とジェンダー」(慶應義塾大学出版会、2004年)
- 4 サビーネ・フリューシュトック「不安な兵士たち」(原書房、2008年)